平成 23 年度第 2 回 物理学専攻会議議事録

日時　　平成２３年９月７日（水）１３:３０より
場所　　理学部４号館１３２０号室

出席者：７７名

物　理：初田専攻主任、佐野専攻副主任、相原、福山、諸井、長谷川、櫻井、横山（将）、牧島、山本（智）、浅井、島野、中澤、駒宮、五神、蓑輪、小形、濱口、青木、宮下(精)、岡本、樋口、村尾、須藤、松尾、大塚
原核セ：浜垣、下浦
物性研：榊原、松田、寺澤、野口、山室、常次、徳永、上田（和）、家、高田、益田、押川、板谷、上床、小森、勝本、金道
宇宙線：吉越、岸本、福島、川崎、大橋、塩澤、佐川、大内、伊部
高エネ：齊藤（直）、徳宿、小沢
宇宙研：中川、山崎(典)、高橋
生産研：羽田野、半場
素粒子セ：田中、小林、森、山下、坂本、川本
新領域：高瀬
ビッグバン:横山（順）
総合文化：新井、鳥井、加藤（雄）
数物連携：吉田、渡利
医学系：宮下（保）

１．議事に先立ち、専攻主任より、平成２３年６月専攻会議議事録(案)について報告があり、承認された。

２．議事に先立ち、専攻主任より、新任教員 2 名の紹介があり、7 月着任の宇宙線研究所・伊部昌宏准教授（Ａ１サブコース）と４月着任の総合文化研究科・新井宗仁准教授よりご挨拶があった。

３．議事に先立ち、理学部学生支援室によるファカルティ・ディベロップメント講習会が行われた。

４．引き続き、宇宙線研究所の大学院担当について、専攻主任より、前回の懲戒処分に関わる事項について、前回専攻会議で承認された懲戒処分に関わる大学院担当の取りやめは、6 月 17 日の理学系教育会議で承認され、6 月 17 日付け大学院担当取下げがなされた旨、報告があった。又、専攻主任より、次回専攻会議で、宇宙線研から防止策

など、今後の取組みについて報告を頂くことの提案があり、承認された。
宇宙線研から出た新たな申請 2 件については、11 月専攻会議での宇宙線研の報告の後、申請の承認をとり、2 月の会議で投票を行いたい旨提案があり、承認された。

［学生報告事項］

5．専攻主任より、資料に基づき学生異動の報告があった。教員ページの学生報告事項を確認しておくように要請があった。

［教務関係］

6．リーディング大学院 WG・五神教授より、資料に基づき、「博士課程教育リーディングプログラム」に、物理学専攻を中心として、『フォトンサイエンスリーディング大学院』という名前で東京大学より申請をした旨、報告があった。これは、修士課程・博士課程一貫コースを作り、リーダーとなり得る博士を育てる目的を持つ。

［博士論文について］

7．専攻主任より、資料［理学系教育会議にて審議予定の課程博士 3 名］に基づき、学位申請者の提出論文について説明と報告があった。

8．９月定期修了予定者の学位論文の審査報告について
9 月定期修了予定者 2 名の学位論文につき、審査委員会主査・加藤（雄）准教授と松田准教授より、資料に基づき、審査結果について説明と報告があり、２名の合格が承認された。

［外国人研究生について］

9．国費(大使館推薦)外国人研究生について
専攻主任より、資料に基づき、平成２４年４月入学の大使館推薦の国費外国人研究生１名について報告があった。

［国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラムについて］

１０．外国人特別選考委員長･福山教授より、資料に基づき、平成 19 年度から始まった優先配置による特別プログラムについて 5 年間の報告と、今後について提案があった。プログラムの１年間の継続が認められ、その後の継続については未定。
又、辞退者１名についての報告があった。

［修士課程入試について］

１１．平成２４年度修士課程入学試験について
入試実施委員長･佐野教授より、配布資料に基づき、平成２４年度修士課程入試について経過報告があり、協力について感謝の言葉があった。今年度は、２１８名の出願があり、１５６名が口述試験対象者となった。

１２．専攻主任より、資料に基づき、平成２４年度修士課程入学試験合格者の決定方法について確認がなされた。

１３．平成２４年度修士課程入学内定者１３０名および指導教員を決定した。

［その他］

１４．宮下教授より、組織的若手海外派遣プログラムの紹介と助教・PD の 2 カ月以上の渡航の推薦のお願いがあった。